

1 前処理 拡散を防ぐ

最初にサットクリーン

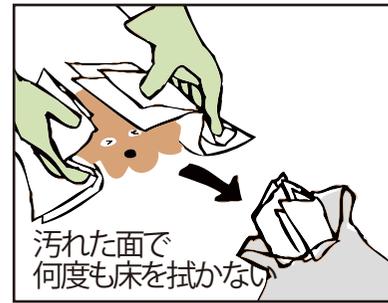


サットクリーンを嘔吐物にまんべんなくかけたあとペーパータオル等で嘔吐物を隠します。

- ・ペーパータオル
- ・濡らした新聞紙
- ・ポロ布・紙ナプキン 等



4 拭き取り



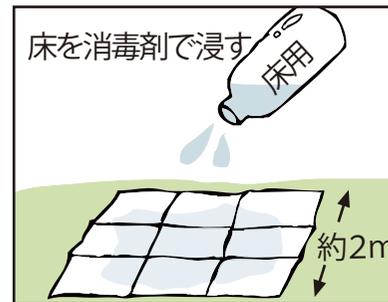
おう吐物を布やペーパータオル等で外側から内側に向けて、汚れた面を折り込みながら静かにぬぐい取ります
使用したペーパータオル等は、すぐポリ袋に入れます

※汚染を広げないために
汚れたペーパータオルで何度も床をこすらないように気をつけてください

2 準備



5 床を消毒



おう吐物が付着していた床とその周囲を新聞紙・ペーパータオル等でおおい【3】で作った「床用消毒剤」を染みこませます

10分後に床を水拭きします

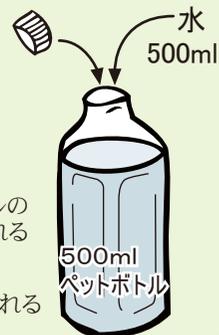
※色落ちが心配なカーペットの場合は
高温のスチームアイロンを
1分以上あてて消毒します

3 消毒剤の準備

※濃度は、厚生労働省 ノロウイルスに関するQ&A準拠

床用 (約0.02%次亜塩素酸Na)

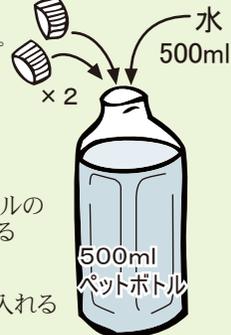
ハイター 2ml
ペットボトルキャップ
半分弱



ハイターをペットボトルのキャップに半分弱入れる
↓
水をボトルいっぱい入れる

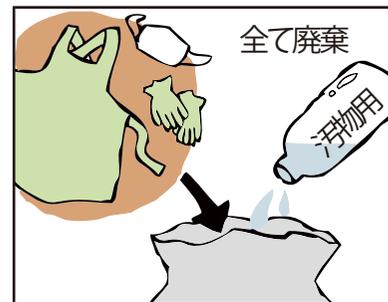
汚物用 (約0.1%次亜塩素酸Na)

ハイター 10ml
ペットボトルキャップ
2杯分



ハイターをペットボトルのキャップ2杯分入れる
↓
水をボトルいっぱい入れる

6 汚物を消毒



使用したペーパータオル等
着用したマスク、手袋、エプロンは全てポリ袋に入れ
「汚物消毒用消毒剤」を浸る程度入れます
ポリ袋は2重にして、口をしっかり縛ります

※着衣を廃棄できない場合は、
ポリ袋に入れて持ち帰り
汚物を十分落として
塩素系漂白剤が熱湯で
消毒して下さい



手袋は裏返して外す

処理後はよく手を洗います(洗い方は裏面を参照)

食中毒予防の基本は手洗いです

手洗いの手順

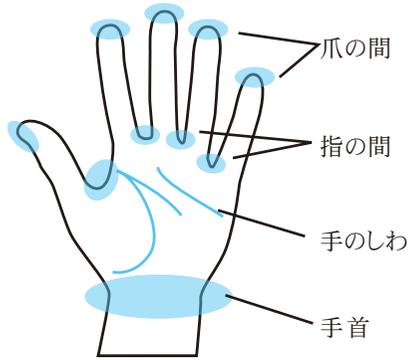
1.石けんで洗う 30秒

右図の汚れが残りやすい所を念入りに、よくこすります。

2.水で流す 20秒

3.清潔なタオルで拭く

汚れが残りやすい所



厚生労働省 ノロウイルスに関するQ&A 準拠

ノロウイルス集団感染を防ぐための

おう吐物 処理マニュアル

保存版

嘔吐処理に役立つグッズのご紹介

素早く清潔に処理する

サットクリーン



サットクリーン

業務用タイプ(通常用)
1,100円/100g入・約4回分
2,800円/500g入・約20回分

高機能タイプ(カーペット用)
2,200円/130g入・約10回分



サットクリーン

検索

嘔吐のニオイを消臭する

MIRACLEAN® ミラクリーンR

消臭
これが最後の一手

家庭用消臭剤の60倍の消臭力
1か月間ニオイを消し続ける消臭剤



業務用消臭抗菌剤 ミラクリーンR

1,575円/100ml 携帯スプレー
4,725円/500ml 業務用スプレー
8,820円/1リットル 詰替えボトル

ミラクリーン

検索

ノロウイルス感染者のおう吐物には大量のウイルスが存在し、適切に処理をしないと集団感染の原因となります。
本マニュアルは、素早く適切な嘔吐処理の方法を厚生労働省の指導に基づいて、わかりやすく解説しています。